

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 01 北海道	(2)市町村区分 202 函館市	(3)所轄庁区分 01202	(4)法人番号 8440005000349	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 函館共働宿泊所	(8)主たる事務所の住所 北海道 函館市 新湊町261		(9)主たる事務所の電話番号 0138-58-4040		
(12)従たる事務所の住所	(10)主たる事務所のFAX番号 0138-58-1377		(11)従たる事務所の有無 2 無		
(13)法人のホームページURL http://www.kyoudo95.or.jp	(14)法人のメールアドレス kyoudo95@cameo.plala.or.jp		(15)法人の設立認可年月日 昭和27年5月8日		
(16)法人の設立登記年月日 昭和27年5月28日					

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	4名～7名	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	15,000
-----------	-------	-----------	---	--------------------------------	--------

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
青田 基 会社社長		H29.4.1 ~ R3.6	2 無	2 無	2
土家 康宏 学校法人理事長		H29.4.1 ~ R3.6	2 無	1 有	2
柏倉 正 社会福祉法人理事長		H29.4.1 ~ R3.6	2 無	1 有	2
国立 金助 会社取締役会長		H29.4.1 ~ R3.6	2 無	1 有	1
後藤 隆博 元・裁判所職員、元・社会福祉施設施設長		R1.11.15 ~ R5.6	2 無	1 有	1
額田 光治 高校寮寮長、元・中学校校長		R1.11.15 ~ R5.6	2 無	2 無	1
山本 三洋子 元・保育園園長		R1.11.15 ~ R5.6	2 無	1 有	1

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	65,000	2 特例無
----------	---	----------	---	--------------------------------	--------	-------

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業		(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
					(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態		
越前 典洋	1 理事長 R1.6.25 ~ R3.6	令和1年6月25日	1 常勤	令和1年6月25日	救護施設施設長	1 有	3 職員給与のみ支給	2 無
野又 肇	3 その他理事 R1.6.25 ~ R3.6		2 非常勤	令和1年6月25日	元・社会福祉法人理事長	1 有	2 理事報酬のみ支給	2 無
廣正 賢治	3 その他理事 R1.6.25 ~ R3.6		2 非常勤	令和1年6月25日	社会福祉法人理事長	2 無	2 理事報酬のみ支給	2 無
野又 淳司	3 その他理事 R1.6.25 ~ R3.6		1 非常勤	令和1年6月25日	社会福祉法人理事長	1 有	2 理事報酬のみ支給	2 無
毛利 悦子	3 その他理事 R1.6.25 ~ R3.6		2 非常勤	令和1年6月25日	短期大学教授	2 無	2 理事報酬のみ支給	2 無
越前 千世	3 その他理事 R1.6.25 ~ R3.6		2 非常勤	令和1年6月25日	元・救護施設職員	1 有	2 理事報酬のみ支給	2 無

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	35,000
----------	---	----------	---	-------------------------------	--------

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
堀田 保	元・社会福祉施設施設長 R1.6.25 ~ R3.6	2 無	令和1年6月25日	6 財務管理に識見を有する者(その他)	4	

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)
------------------------------------	---------------------------	-----------------------------	------------------------------------	---------------------------

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	1	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	0.1	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	34	②常勤兼務者の実数	1	③非常勤者の実数	2
		常勤換算数	0.3	常勤換算数	0.8

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和1年6月25日	3	1	0	0	平成30年度事業報告、平成30年度法人本部拠点収支決算報告、平成30年度救護施設拠点収支決算報告、平成30年度法人資産、理事及び監事の選任
令和2年3月27日	4	0	0	0	令和元年度途中における退職等の職員と欠員の補充(報告)、令和元年度各所修繕及び環境整備計画(変更)、令和元年度法人本部拠点補正予算、令和元年度救護施設拠点補正予算、令和元年度末における退職予定者と欠員の補充等、令和2年度事業計画、令和2年度法人本部拠点収支予算、令和2年度救護施設拠点収支予算

(4)うち開催を省略した回数 1

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和1年6月5日	5	1	平成30年度事業報告、平成30年度法人本部拠点収支決算報告、平成30年度救護施設拠点収支決算報告、平成30年度法人資産、監事監査報告、評議員会に提案する次期役員候補者(案)、令和元年度第1回定時評議員会の招集、報告事項
令和1年6月25日	6	1	理事長の選定
令和1年10月29日	5	2	評議員選任・解任委員会に提案する評議員候補者(案)、令和元年度第一・四半期分法人本部拠点予算執行状況、令和元年度第一・四半期分救護施設拠点予算執行状況、監事監査報告、報告事項
令和2年3月19日	6	2	令和元年度途中における退職等の職員と欠員の補充(報告)、令和元年度各所修繕及び環境整備計画(変更)、令和元年度法人本部拠点補正予算、令和元年度救護施設拠点補正予算、給与規程の一部改定、令和元年度末における退職予定者と欠員の補充等、令和2年度事業計画、令和2年度法人本部拠点収支予算、令和2年度救護施設拠点収支予算、監事監査報告、令和元年度第2回評議員会の開催、報告事項

(4)うち開催を省略した回数 1

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	池垣 信一 堀田 保
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	無し
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	無し

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類		①-4実施事業名称		②事業所の名称							
		③事業所の所在地		④事業所の土地の保有状況		⑤事業所の建物の保有状況		⑥事業所単位での事業開始年月日		⑦事業所単位での定員		⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積					
100	社会福祉法人函館共働宿泊所	00000001	本部経理区分	社会福祉法人函館共働宿泊所		1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和27年9月1日		0		0	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積					
110	函館共働宿泊所救護部	01010101	救護施設	救護施設函館共働宿泊所救護部		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成20年4月1日		100		1,200	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積					

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点 区分コード 分類	①-2拠点 区分名称	①-3事業類型コード 分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称					
		③事業所の所在地					④事業所の 土地の保有 状況	⑤事業所の 建物の保有 状況	⑥事業所単位での事業開 始年月日	⑦事業所単 位での定員	⑧年間(4月~3 月)利用者延べ総 数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)					

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点 区分コード 分類	①-2拠点 区分名称	①-3事業類型コード 分類	①-4実施事業名称			②事業所の名称					
		③事業所の所在地					④事業所の 土地の保有 状況	⑤事業所の 建物の保有 状況	⑥事業所単位での事業開 始年月日	⑦事業所単 位での定員	⑧年間(4月~3 月)利用者延べ総 数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)					

1 1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組⑨(その他)	函館市避難所	函館共働宿泊所救護部 建物内「地域交流スペース」
	非常災害時において、函館市よりの指示を受けて避難所を開設して地域住民を保護する。	
地域における公益的な取組④(地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供)	オストメイト対応・身障者トイレの一般開放	函館共働宿泊所救護部 建物内来客用玄関隣接「多目的トイレ」
	来客用玄関にステッカーで表示し、障がいをお持ちの方にも気軽に利用して頂けるように一般開放している。	
地域における公益的な取組⑨(その他)	「函館バス望洋団地線運行」への協力	函館共働宿泊所救護部 正面玄関前敷地
	運行に必要な不可欠な巡回場所及び起点・終点のバス停を敷地内に設定することを承諾し、運行へ協力している。	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額(円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	0
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
②事業報告	1 有
③財産目録	1 有
④事業計画書	1 有
⑤第三者評価結果	2 無
⑥苦情処理結果	1 有
⑦監事監査結果	1 有
⑧附属明細書	1 有
(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
①事業運営に係る公費(円)	287,381,387
②施設・設備に係る公費(円)	5,640,000
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	0
(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
①実施者の区分	
②実施者の氏名(法人の場合は法人名)	
③業務内容	
④費用[年額](円)	
(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
①所轄庁から求められた改善事項	

②実施した改善内容

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	1 有
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無